

主な人権課題【外国人】

現在わが国は、国際化の時代を迎え、様々な国や地域の人々との交流が盛んになってきています。今は、新型コロナウイルス感染症対策のため制限されていますが、入国者は2018年度で3千万人を超えています。また、日本国内に在留する外国人も、年々増加しています。

こうした中、外国人に対する種々の人権問題が発生しています。日本語の理解が不十分なことにつけ込み、劣悪な環境での労働を強いたり、搾取をしたり、アパート等への入居を拒否したりといった人権侵害が生じています。また、一部の外国人の不良行為などから、その国への偏見を持つてしまうということもあります。さらに、特定の民族や国籍の人々を排斥しようとする不当な言動（ヘイトスピーチなど）も深刻な人権課題となっています。

外国人材の受け入れ・共生社会のための総合施策」の実施などの取組を行っています。依然として、課題の解消には至っていません。

こうした場合、外国人に対する種々の人権問題が発生しています。日本語の理解が不十分なことにつけ込み、劣悪な環境での労働を強いたり、搾取をしたり、アパート等への入居を拒否したりといった人権侵害が生じています。また、一部の外国人の不良行為などから、その国への偏見を持つてしまうということもあります。さらに、特定の民族や国籍の人々を排斥しようとする不当な言動（ヘイトスピーチなど）も深刻な人権課題となっています。

以外にもあるでしょうが、この2つのことに留意するだけでも、外国の方への対応は変わってくると思います。キーワードは「寛容さ」と「個人と向き合うこと」なのです。（参考資料：「人権の擁護」法務省人権擁護局）

ご案内

10月12日(月)および11月6日(金)に開催を予定しています。
 「第3回人権教育学級」
 「第4回人権教育学級」
 は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とさせていただきます。

市人権推進課 教育庁舎1階
 〒322-2222
 FAX 333-3525
 Mail:jinkensuisshin@city.komatsushima-tokushima.jp

市民文芸 花みずき歌壇 (372) 松並敦子・選

マスク忘れハンカチ折りて口覆うスーパリーの入口で声かけられて

江田町 深田 伴子

息子の植えしゴーヤはぐんぐん蔓伸ばし網戸にからみて家の中覗く

横須町 三宅 敏恵

紫外線は避けたいものの骨密度を下げてはならず七月すすむ

横須町 山崎 泰子

木漏れ日を抜けて互いを追いかけるお羽黒とんぼは仲むつまじく

田浦町 西 教明

猫の顔ほどの畑を耕せばコロコロ出てくる真白き馬鈴薯

田浦町 太田カツミ

稲の花白き小花を咲かせお日太陽の恵み一番ほしき

赤石町 田原トシ子

ねむの花雨にぬれつつうなだれて今日の一日を切なく過ごす

櫛漕町 松下 玉枝

毎年の悪天候はいやになる今年の梅雨は何時まで降るの

坂野町 橋本千代乃

梅雨最中今日は誰とも会わぬだろうピンクの花柄ブラウスさらり

立江町 湯浅かや子

命綱妻に結びて濁流に流されゆく夫をテレビは映す

横須町 福島 夢栄